

人口減少に打ち勝ち、笑顔で暮らせる島根をつくる



プレスリリース 令和7年3月18日(火)

島根県芸術文化センター「グラントワ」  
(島根県立石見美術館)

学芸課 担当：左近充

総務広報課 担当：中川、上野

TEL 0856-31-1860

Email geibun1@pref.shimane.lg.jp

誰  
もが  
誰か  
の  
た  
か  
ら  
の  
もの。

## 島根県立石見美術館

コレクション展「天寵」の人 — 宮芳平の世界 — の開催について

島根県立石見美術館では、コレクション展「天寵」の人 — 宮芳平の世界 — を下記のとおり開催いたします。

記

### 1. 会 期 令和7年3月26日(水)～5月6日(火・祝)

【休 館 日】火曜日(4月29日、5月6日は開館)、4月30日

【開館時間】9:30～18:00(展示室への入場は17:30まで)

### 2. 会 場 島根県立石見美術館 展示室B(グラントワ内)

### 3. 概 要

森鷗外の短編小説『天寵』(てんちょう)のモデルとなった画家、宮芳平(1893～1971)。彼は純粋に芸術を追い求め、戦中戦後の困窮生活の中、信州の自然と多くの教え子達、家族に囲まれながら、長野県諏訪を拠点に制作を続けました。天に愛された人、と鷗外が称賛し、成長を見守り続けた画家がたどり着いた世界観について、銅版画を中心にご紹介いたします。

### 4. 展示点数 洋画2点、版画30点(予定)

## 5. 主な展示作品



- (左) 宮芳平《自画像》 1934年 エッチング・紙  
 (中) 宮芳平《湖と乙女(月)》 1935年頃 エッチング・紙  
 (右) 宮芳平《ブラジルへ行った人の家》 1935年頃 エッチング・紙

以上

< 取材をご希望の方は、前日までにご連絡いただきますようお願い申し上げます >



島根創生計画

VI心豊かな社会をつくる  
 2 スポーツ・文化芸術の振興  
 (2)文化芸術の振興(P.74)

【県 HP】

(島根創生を進めるための新規・拡充施策(令和6年度版))

<https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/seisaku/keikaku/shimanesousei/index.data/shinkikakujuR6.pdf>

(島根創生計画)

[https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/seisaku/keikaku/shimanesousei/index.data/souseikeikaku\\_illustrated.pdf](https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/seisaku/keikaku/shimanesousei/index.data/souseikeikaku_illustrated.pdf)

